

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 平成 28 年 6 月 23 日

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・准教授
氏名 Name	佐野方郁
専門分野 Academic Field	日本近現代史

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	①明治・大正時代の覚王山日暹寺に関する研究 ②京都の史学史に関する研究 ③倉富勇三郎日記研究 ④近現代日本の国際関係に関する研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
①今年度は、昨年度に引き続き、科学研究費補助金の交付を受け、明治・大正時代の覚王山日暹寺に関する研究を実施する。最初に該当時期の『新愛知』及び『名古屋新聞』の全紙面の閲覧を終了させ、次に関係機関での史料調査を開始する。そうすることで、最終年度に当たる来年度に研究成果をまとめられるよう、準備を進めていくことにしたい。					
②今年度から、同志社大学人文科学研究所で「京都の史学史」に関する研究班(代表は小林丈広教授)が開始され、嘱託研究員として参加する予定である。個人的には『京都における歴史学の誕生』(ミネルヴァ書房)に執筆した論文の中で扱った複数のテーマのうち、戦後の京都市史に絞って議論を深めていくことを検討しているところである。					
③今年度からは科学研究費補助金の助成はないものの、昨年度までに引き続き、永井和京都橘大学特任教授に協力して、『倉富勇三郎日記』第4巻及び第5巻(国書刊行会)の刊行に向けて、翻刻・校正作業を継続する予定である。					
④近現代日本の国際関係に関する研究の一部として、勲章制度に関する入力作業と風刺画に関する収集作業を継続していくことにしたい。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本史	国際関係論			
キーワード Keywords*2	日本 政治外交史	史学史	国際交流史		